

## 第2回 JACTEC 開催報告

華岡青洲記念病院 山口隆義

皆様こんにちは、華岡青洲記念病院の山口です。今年の夏は、暑過ぎます！北海道でさえエアコン必須の状況。寝苦しい夜が続き寝不足気味です。

さて、この度「第2回日本心臓 CT 技術研究会」を開催致しました。前回もご報告させて頂きましたが、通称は JACTEC (ジャクテック) で、私がこの会の世話人代表を務めております。第1回は web で行い、これからの活動についてお話しさせて頂きました。第2回目からは、それを実践するプログラムを企画し、東京証券会館を会場としたオンラインでの開催とさせて頂きました。約 5 時間半の研究会でしたが、最後まで多くの皆様にご参加頂きました。また、機器展示に関しても多くの企業の皆様にご賛同頂きご協力賜りました。キヤノン様にも展示頂きまして、この場をお借りして御礼申し上げます。

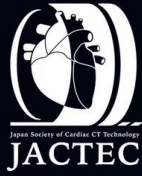
この研究会の目的は「心臓 CT の標準化」と「新しい技術の情報共有」としております。そのため、心臓 CT 検査に必要な基礎知識を詳しく解説する「教育講演」に力を入れております。今回は“時間分解能”と“心電図”を取り上げました。どちらの内容も非常にわかりやすいプレゼンテーションで解説して頂きました。また、トピックとしての「研究発表」では、“高精細 CT”と“FFRCT”についてご発表頂きました。さらに「装置メーカー技術深掘り」という企画では、もっと詳しく知りたい心臓 CT に関わる気になる技術について深く解説頂くことを目的としており、今回は GE の SSF2 について解説頂きました。今後も各 CT 装置メーカーやワークステーションメーカーの皆様へ、その技術を詳細に教えて頂こうと思っております。

会の後半では、「他モダリティによる循環器検査」という事で、今回は“心エコー検査”を取り上げました。心臓領域では CT は新参者ですので、他の検査をしっかりと理解し CT で出来る事を考えると

いうコンセプトです。そして、疾患への理解も重要という事で「ここまでは知っておきたい各疾患」も企画し“虚血性心疾患”について私の方から解説させて頂きました。

その後、休憩を挟みまして「技術講演」では、順天堂大学の佐藤様から“冠動脈プラーク”に関してお話し頂きました。これまでの考え方とこれからの可能性について、とても未来を感じるご講演でした。最後の「特別講演」では、“心臓 CT の変遷と展望”について私がこれまで行ってきた研究や、それを元に実際の現場で実践している検査手法についてお話しさせて頂きました。そして、最後の最後には、会に参加頂いていた皆様と世話人との「Floor meeting」も開催し、様々な質問や疑問にお答えするディスカッションを行いました。こちらは、オンサイト開催ならではの雰囲気の中で、楽しく情報共有する事が出来たと思っています。

この JACTEC の活動は、これからも続いて行きます。Web 開催の研究会もありますが、やはりオンサイト開催でしか得られない“生きた情報”は必ずあります。そして、それを発展させるには人と人との繋がる必要があります。これからは“足”をつかって、より良い情報を求めて行きましょう。これからも JACTEC にご注目頂けますと幸いです。



## 第2回日本心臓CT技術研究会

2nd Japan Society of Cardiac CT Technology

# ～心臓CTを極める～

日時: 2023年7月15日(土) 13:00～18:30

会場: 東京証券会館 ホール 8階 (東京メトロ日比谷線茅場町駅 8番出口直結)

参加費: 2,000円 (オンライン決済のみ対応)